

# 水辺の自然再生

## ゆたかな自然を次世代へ

2013年11月16日（土）

10:00～17:30（参加費：無料）

宮城県大崎合同庁舎（宮城県大崎市古川旭4丁目）

主 催：NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、3.11北上地域農業復興会議、ナマズのがっこう

後 援：大崎市、大崎市教育委員会、JAみどりの、公益財団法人大阪コミュニケーションズ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）  
問い合わせ先：シナイモツゴ郷の会 MAIL: yy0910@ktj.biglobe.ne.jp, TEL: 0229-56-2150

### 第1部 ゆたかな自然を子どもたちへ 10:00～12:00

#### 【地域の宝シナイモツゴとゼニタナゴを守るために】

- 地域ぐるみの取組みの必要性と体制づくり 二宮 景喜（シナイモツゴ郷の会）
- 本校の里親活動について 那須 孝（鹿島台第二小学校）

#### 【地域から全体へ】

- 一般市民との交流をめざして 吉田 千代志（シナイモツゴ郷の米つくり手の会）

#### 【リレートーク】

- 里親インストラクターの里親支援活動 佐藤 豪一（シナイモツゴ郷の会）
- 里親小学校の生徒（鹿島台小飼育委員会、鹿島台第二小4年生）
- 市民（イベント参加者父兄など）
- 農業者 西澤 誠弘（伸崩ふゆみずたんぼ生産組合）

#### 【自由討論】

### 第2部 侵略的外来動物を防除してゆたかな自然を未来へ 13:00～17:30

#### 【特定外来動物の影響と対策】

- 外来水生動物の対策と在来動物の保全 西原 省吾（東京大学大学院農業生命科学研究科）
- 市民団体からの提言 小林 光（全国ブラックバス防除市民ネットワーク）

#### 【注目の防除技術と体制づくり】

- 鹿児島県闇牟田（いむた）池で開発したブルーギル駆除方法 徳永 修二（新和技術コンサルタント）
- 外来両生類と爬虫類（ウシガエル、カメ類など）の駆除技術 片岡 友美（生態工房）
- 市民と漁業者の連携による琵琶湖の外来魚防除体制づくり 高田 昌彦（琵琶湖を戻す会）
- オオクチバスの繁殖生態と人工産卵床の改良 高橋 清孝（シナイモツゴ郷の会）

#### 【リレートーク】

- 身近な水辺に侵入する外来エビの実態 池田 実（東北大学大学院）
- 市民による外来種の防除 天野 隆雄（三ツ池水辺クラブ）
- 池干しによるオオクチバス完全駆除 三塚 牧夫（ナマズのがっこう）
- オオクチバスの低密度管理技術 藤本 泰文（宮城伊豆沼・内沼環境財団）
- ブルーギルの生態を利用した駆除技術 芦沢 淳（宮城伊豆沼・内沼環境財団）
- 広げよう「にぎやかな水辺づくり」活動 半沢 裕子（手賀沼生物研究会）

#### 【総合討論】

情報交換会 18:30～20:30